

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年1月29日

上場会社名 三晃st 三晃金属工業株式会社 上場取引所

URL http://www.sankometal.co.jp/ 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 宏明 代

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 平野 悟朗 (TEL) 03-5446-5601

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 :無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	売上高 営業利益		経常利益		四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	23, 966	△3.6	1, 719	4. 2	1, 720	4. 3	1, 144	6. 4
2020年3月期第3四半期	24, 859	△5.0	1, 650	△12.4	1, 650	△12.3	1, 075	△12.8
	1株当た 四半期純		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
		円 銭		円 銭				
2021年3月期第3四半期		296. 79		_				
2020年3月期第3四半期		278. 94						

(2) 財政状態

総資産	純資産	自己資本比率
百万円	百万円	%
31, 919	19, 430	60. 9
31, 013	18, 672	60. 2
	百万円 31, 919	百万円 百万円 31,919 19,430

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 19,430百万円 2020年3月期 18,672百万円

2. 配当の状況

		年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	
2020年3月期	_	_	_	100.00	100.00	
2021年3月期	_	_	_			
2021年3月期(予想)				110.00	110.00	

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 32.500	% ^4 4	百万円 2.100	1 1	百万円 2.100	% ^ 11 2	百万円 1,390	% 12 4	円 銭 360, 48
迪朔	32, 300	△4. 4	۷, ۱۷۷	△11. 3	2, 100	△11. J	1, 390	12.4	300. 40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	3, 960, 000株	2020年3月期	3, 960, 000株
2021年3月期3Q	104, 069株	2020年3月期	104, 023株
2021年3月期3Q	3, 855, 963株	2020年3月期3Q	3, 856, 026株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において想定できる経済情勢、 市場動向などを前提として作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当四	9半期決算に関する定性的情報 ······2
	(1)	経営成績に関する説明
	(2)	財政状態に関する説明
	(3)	業績予想などの将来予測情報に関する説明
2.	四半	半期財務諸表及び主な注記 3
	(1)	四半期貸借対照表
	(2)	四半期損益計算書
	(3)	四半期財務諸表に関する注記事項
		(継続企業の前提に関する注記)
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
		(追加情報)
3.	その	つ他
	(受	注及び売上の状況)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にありますが、アジア及びアメリカ向け輸出が増加に転じるなど持ち直しの兆しがみられます。

一方、建設業を取り巻く環境は、2020年度建設投資見通しが前年比3.4%減少しており、2020年4月~11月の全国 非住宅鉄骨造着工床面積は前年同期比で約13.1%減少、また全国非住宅鉄骨造着工床面積の内、当社工事物件に関 係する工場・倉庫においても前年同期比で10.7%減少するなど、当面は厳しい状況が続くものと思われます。

このような状況下、受注高につきましては、建築需要の全国的な減少、発注時期の後ろ倒し、新型コロナウイルス感染症の影響による契約時期の延期や計画中止等により前年同四半期比1,954百万円 (7.7%) 減少の23,497百万円となりました。

売上高につきましては、期首受注残高は前年度並みにあったものの、鉄骨工事を含めて全体的な工事期間の後ろ倒しの影響もあり、前年同四半期比893百万円 (3.6%) 減収の23,966百万円となりました。

経常利益につきましては、工事原価管理強化による原価低減及びコスト低減努力の成果により、前年同四半期比70百万円(4.3%)増益の1,720百万円となりました。

純利益につきましては、前年同四半期比68百万円(6.4%)増益の1,144百万円となりました。

繰越受注高は前年同四半期比380百万円(2.3%)減少の15,924百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末比906百万円 (2.9%) 増加の31,919百万円となりました。これは主に当期の経営成績の結果により現金預金が増加したこと、また第4四半期売上に向けての未成工事支出金が増加したことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末比147百万円(1.2%)増加の12,488百万円となりました。

純資産は、前事業年度末比758百万円(4.1%)増加の19,430百万円となりました。

この結果、自己資本比率は60.9%(前事業年度末60.2%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期業績予想につきましては、2020年9月25日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

		(単位:百万円)
	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	8, 472	8, 981
受取手形・完成工事未収入金等	7, 912	7, 790
電子記録債権	2, 992	3, 299
製品及び半製品	283	336
未成工事支出金	782	1, 244
材料貯蔵品	756	714
その他	609	726
流動資産合計	21,810	23, 092
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,754	1,672
土地	4, 006	4,006
その他(純額)	1,701	1, 520
有形固定資産合計	7, 462	7, 199
無形固定資産	490	408
投資その他の資産		
前払年金費用	396	393
その他	854	826
貸倒引当金		△1
投資その他の資産合計	1, 250	1, 218
固定資産合計	9, 202	8, 826
資産合計	31,013	31, 919

())()			_	_	\Box	
(単位	1/	•	\Box	\vdash	щ١	

		(単位・日刀口)
	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2, 761	2, 563
電子記録債務	4, 715	5, 287
未払法人税等	353	236
未成工事受入金	273	310
完成工事補償引当金	209	144
工事損失引当金	0	_
その他	1,089	975
流動負債合計	9, 403	9, 518
固定負債		
退職給付引当金	1, 553	1,662
役員退職慰労引当金	165	113
その他	1,218	1, 194
固定負債合計	2, 937	2, 970
負債合計	12, 341	12, 488
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 980	1, 980
資本剰余金	344	344
利益剰余金	14, 629	15, 387
自己株式	△289	△290
株主資本合計	16, 663	17, 422
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11	△11
土地再評価差額金	2, 020	2, 020
評価・換算差額等合計	2,008	2, 008
純資産合計	18, 672	19, 430
負債純資産合計	31,013	31, 919

(2) 四半期損益計算書 第3四半期累計期間

	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	(単位:百万円) 当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高		
完成工事高	20, 783	19, 651
製品売上高	4, 011	4, 254
売電事業売上高	63	60
売上高合計	24, 859	23, 966
売上原価		
完成工事原価	15, 845	15, 099
製品売上原価	3, 397	3, 623
売電事業売上原価	31	28
売上原価合計	19, 275	18, 751
売上総利益		
完成工事総利益	4, 937	4, 551
製品売上総利益	614	630
売電事業売上総利益	32	32
売上総利益合計	5, 584	5, 214
販売費及び一般管理費	3, 933	3, 495
営業利益	1,650	1,719
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	2	1
未払配当金除斥益	1	1
その他	0	0
営業外収益合計	5	3
営業外費用		
支払利息	2	0
手形売却損	0	_
コミットメントフィー	1	2
その他	0	_
営業外費用合計	5	2
経常利益	1,650	1,720
特別利益		
受取保険金	18	9
特別利益合計	18	9
特別損失		
固定資産除却損	0	0
災害による損失	5	_
支払補償費	26	5
特別損失合計	32	5
税引前四半期純利益	1,636	1,724
法人税、住民税及び事業税	493	557
法人税等調整額	66	21
法人税等合計	560	579
四半期純利益	1,075	1, 144

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関して、当社は、厳重な対策を実施した上で事業活動を継続しており、現時点においては、平常時と同水準の稼働率を維持しております。

新型コロナウイルス感染症に関しては不確実なことが多く、経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、また、今後の広がり方や収束時期等を予想することは困難なことから、当四半期末時点で入手可能な外部の情報等を踏まえて、2021年3月期の一定期間にわたり当該影響が継続するとの仮定のもと、繰延税金資産の回収可能性の判断等の会計上の見積りを行っております。

なお、この仮定については前事業年度末から重要な変更はありません。

3. その他

(受注及び売上の状況)

① 部門別受注高及び部門別受注残高

当第3四半期累計期間における部門別受注高及び受注残高を示すと、次のとおりであります。

(単位:百万円)

		受注高	前年同四半期比 (%)	受注残高	前年同四半期比 (%)
屋	長 尺 屋 根	17, 776	△9. 6	13, 868	△6.5
	R – T	451	△25 . 8	472	64.8
	ハイタフ	1,734	17.3	1, 101	26. 3
根	ソ ー ラ ー	567	90.7	363	68. 1
	小 計	20, 529	△6. 9	15, 806	△2.5
	塗 装	268	△41.4	118	31. 3
	建材	2, 638	△8.4	_	_
	売電	60	△5.2	_	_
	合 計	23, 497	△7.7	15, 924	△2.3

⁽注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 部門別売上高

当第3四半期累計期間における部門別売上高を示すと、次のとおりであります。

(単位:百万円)

			金名	Į	前年同四半期比(%)
屋	長 尺 屋	根	18, 90	4	3. 9
	R -	T	29	7	△66. 7
	ハイタ		1, 55	9	△21. 3
根	ソーラ	_	32	4	△17.5
	小	計	21, 08	5	△1.8
	塗	装	18	1	△59. 2
	建	材	2, 63	8	△8. 4
	売	電	6	0	△5. 2
	合	計	23, 96	6	△3. 6

⁽注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。